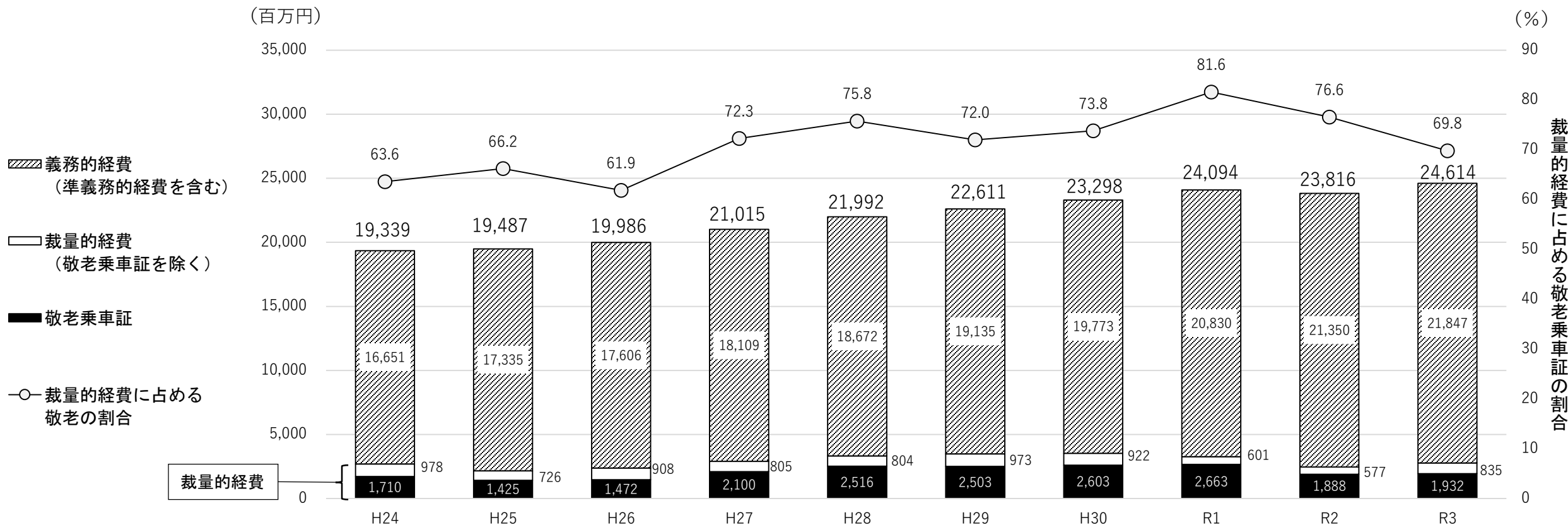


高齢者関連予算における一般財源負担額の推移について



● 高齢保健福祉費の推移

H24 : 19,339百万円

R3 : 24,614百万円

(+5,275百万円、27.3%の増)

※支出から、国庫補助金等の収入(特定財源)を差し引いた一般財源の負担額

● 経費性質別の増減

・ 義務的経費 +5,196百万円

・ 裁量的経費 +79百万円

【参考】用語の意義

・ 高齢保健福祉費

高齢者の保健福祉に関する経費を計上している予算科目。

・ 義務的経費

人件費・扶助費等のほか、それらに準ずる経費。

高齢保健福祉費では、介護保険特別会計への繰出金や、後期高齢者医療制度関係の経費が含まれる。

・ 裁量的経費

義務的経費以外の経費。施設の運営管理の経費や、本市独自の在宅福祉サービスの経費などが含まれる。